

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 将来を見据えた人口減少対策を</p>	<p>人口減少問題は女川町だけではなく、全国の地方が抱える最大の課題です。中でも本町の人口減少は、他の市町村に比べると著しく、令和20年頃には現在の半数の3500人となる推計値が出ています。</p> <p>人口減少対策については、まちづくり全般と考えられ、福祉・医療・教育・雇用・産業・都市整備など、総合的で多岐にわたって複合的かつ継続的に取り組む必要があると考えられます。</p> <p>(1) 平成28年に女川町まち・ひと・しごと創生総合戦略と復興計画との整合性を図りながら進めてこられたと思いますが、人口減少に関する成果と課題を伺います。</p> <p>(2) 女川町総合計画2019の中で女川町の人口減少対策があまり見受けられなかったのですが、総合計画以外に人口減少対策としてどのような対策を行っていますか。</p> <p>また、2年間の成果・課題を伺います。</p> <p>(3) 今後の女川町の人口減少を食い止めるために、どのような対策や政策を考えているのか伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 高齢者に自由な移動手段を</p>	<p>高齢者の移動手段確保は地域における高齢者の暮らしを守る大切な施策であることから、積極的に取り組む必要があります。</p> <p>高齢による自動車免許の返納や、震災後の高台移転により、町中になかなか出てくることができないなど、課題は様々ですが、高齢者が自由な移動手段を選択できることで、より一層自由な時間づくりができることになり、自由に街を行きかうことができます。</p> <p>(1) 令和2年9月中旬から10月に女川町スマートモビリティ社会システム実証試験が行われましたが、その成果と課題を伺います。</p> <p>(2) トヨタ自動車と協定を結んでいると思いますが、どのような展開、方向性を考えているのか伺います。</p> <p>(3) 電動のシニアカーが各社から続々販売され、価格も10万円台から50万円と幅広くラインナップされています。高齢者が購入しやすくなるように補助金などの対策を考えてはどうですか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>